

鳴瀬川河口部の河川堤防が完成します！

～3.11東日本大震災による河川堤防等被災箇所の整備が完了～

平成23年3月11日に発生した最大震度7の「東日本大震災」の津波により鳴瀬川河口部では堤防や水門などの河川管理施設に甚大な被害が発生しました。

この大災害に対し、直ちに緊急復旧に着手するとともに、東松島市の復興計画と整合を図り、海岸堤防と一連となって効果を発揮するように河川堤防等の整備を進めて参りましたが、この度、堤防等が完成します。

つきましては、以下のとおり完成式を挙行しますので、お知らせします。

【完成式について】

1. 開催日時 平成29年 2月25日（土） 10:30～11:30
2. 開催場所 東松島市「小野市民センター」
（宮城県東松島市小野字新欠下三六番地）
3. 主 催 国土交通省東北地方整備局
4. 次 第 等 別添資料のとおり
※完成式典の詳細、取材申し込み方法等については後日、改めて記者発表いたします。

〈発表記者會〉

宮城県政記者会、東北電力記者会、石巻記者クラブ、古川記者クラブ、東北専門記者会

問い合わせ先

北上川下流河川事務所
技術副所長

TEL 0225-95-0194（代）
白戸 孝（内線204）

鳴瀬川河口部復旧・復興事業完成式 次 第

日 時：平成29年2月25日(土)10時30分～11時30分
会 場：宮城県東松島市「小野市民センター」

<式典前：オープニングセレモニー>

鳴瀬鼓心太鼓

<式 典>

- 一．開 式
- 一．黙 禱
- 一．挨 拶
- 一．来賓挨拶
- 一．来賓紹介
- 一．事業経過報告
- 一．セレモニー
 - ① 記念レンガ設置、記念植樹
 - ② くす玉開披
 - ③ 記念碑除幕
- 一．閉 式

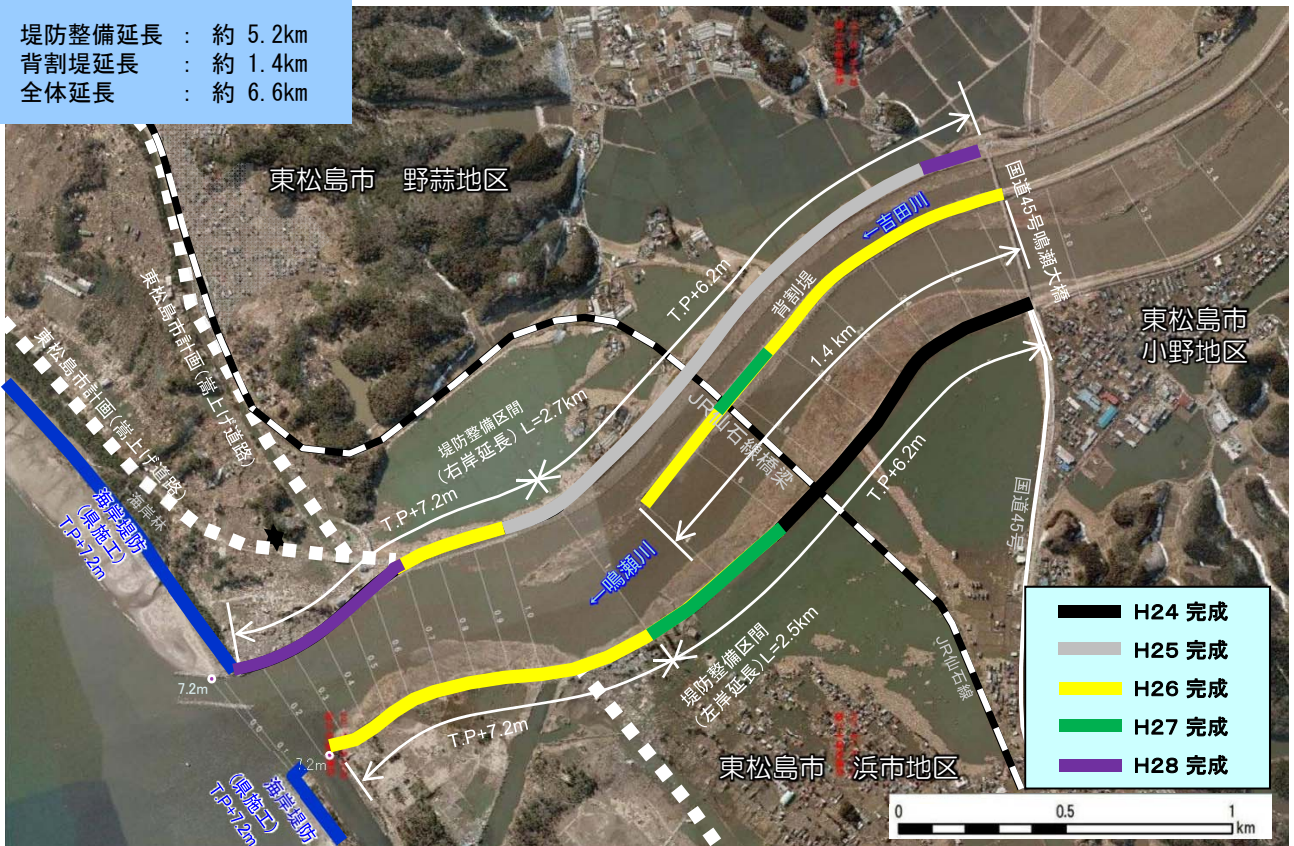
【ご案内】

セレモニーの① 記念レンガ設置、記念植樹は、鳴瀬川河口の野蒜水門で、東松島市立鳴瀬桜華小学校の児童により行います。（現地セレモニーの位置は別紙3（2/2）をご覧ください。）

なお、式典会場では現地の映像を生中継します。（11:20頃から）

鳴瀬川河口部復旧・復興事業の完成

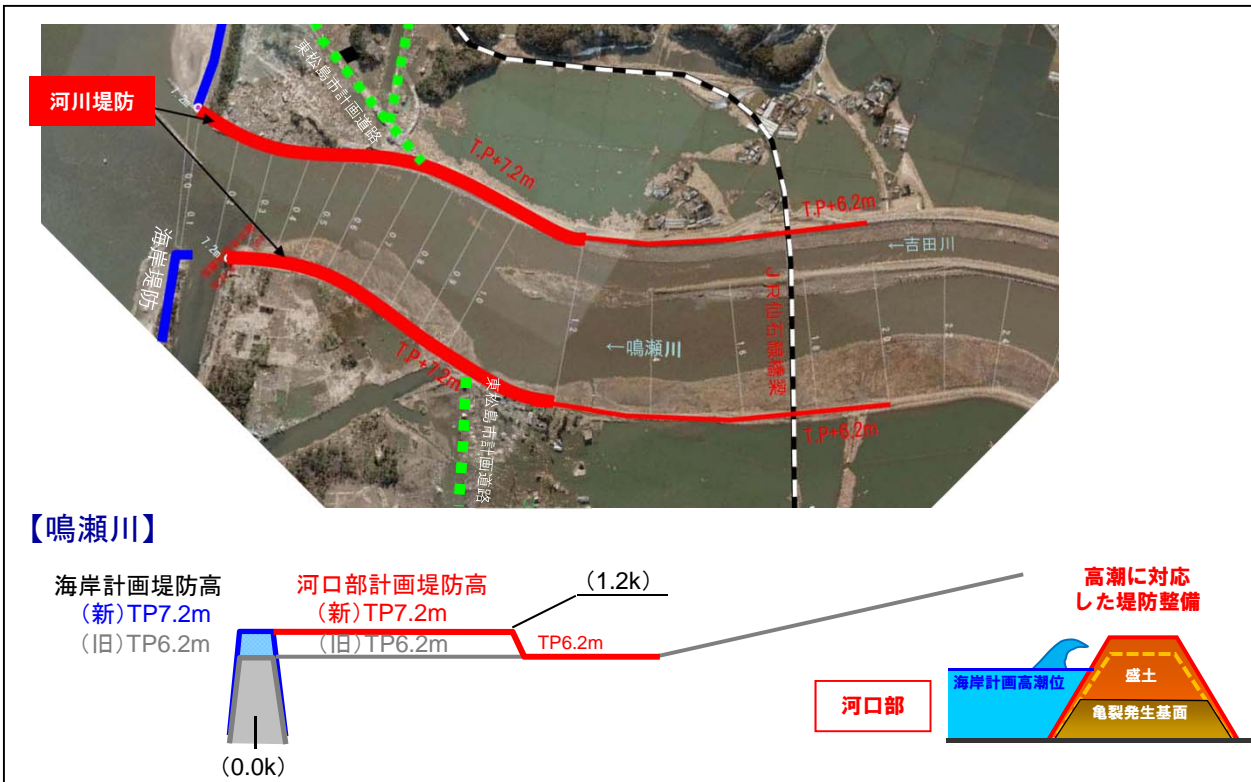
堤防整備延長 : 約 5.2km
 背割堤延長 : 約 1.4km
 全体延長 : 約 6.6km



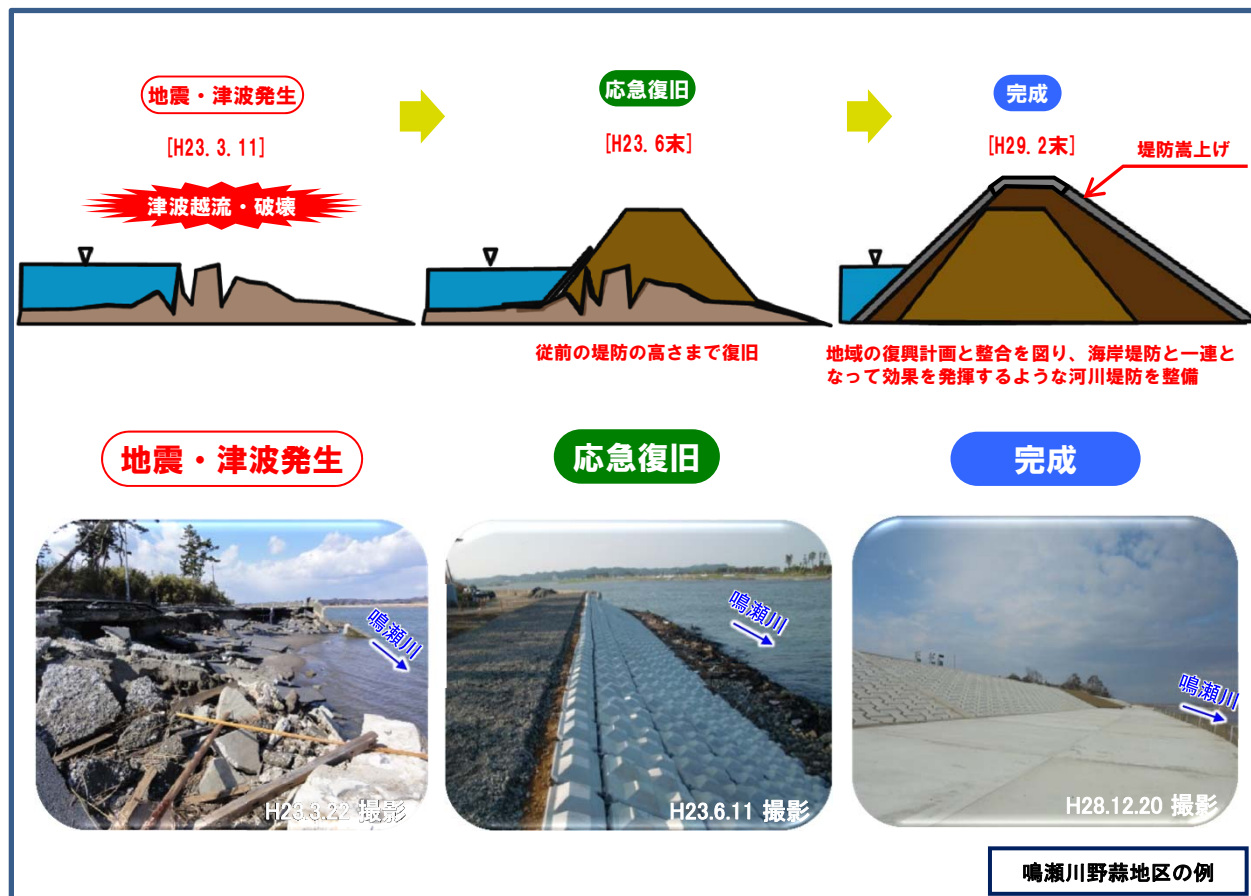
平成23年3月11日 東日本大震災発生
 平成23年3月14日 鳴瀬川緊急復旧工事着手
 平成23年6月30日 鳴瀬川緊急復旧工事完了

平成24年 2月 2日 鳴瀬川本復旧工事着手
 平成29年2月25日 鳴瀬川河口部復旧・復興事業完成

鳴瀬川河口部の河川堤防復旧



復旧までの流れ



東松島市の復旧・復興

東日本大震災から6年が経過し、東松島市では被災した地域において、多重防御による減災機能の強化を柱として、国や県・市、民間業者などが一体となり、様々な「復興まちづくり」が着実に進捗しています。

ノリ養殖の再建

- ◆80年以上の歴史がある東松島の名産「乾海苔」の加工工場が再建し、養殖作業が復活
- ◆復活した東松島生産組合の「乾海苔」が県最高賞を受賞し皇室献上品へ



名産「ノリ」の復活

最高賞を受賞

地域農業の再生と多角化

- ◆被災した耕作放棄地では、新たな農業法人が菓子の製造から販売までの6次産業化農業を推進
- ◆民間の支援団体の協力を得て、津波が押し寄せた水田を除塩し水田が復旧



被災農地の再生

水田の復旧

農業の6次産業化

新たな観光・産業基盤の整備

- ◆野蒜地区の災害危険区域内にメガソーラーが建設
- ◆旧野蒜駅を震災復興メモリアルパークとして整備

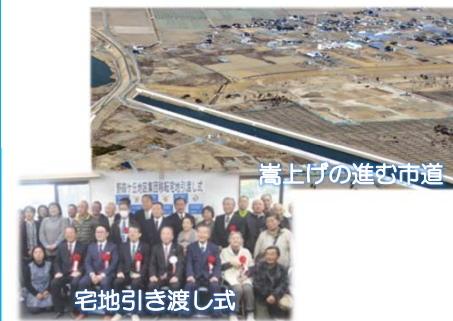


奥松島メガソーラー

震災伝承館オープン

安心・安全なまちづくり

- ◆二線堤、三線堤となる県道、市道の嵩上げ工事が進行
- ◆東松島市最後の野蒜ヶ丘地区防災集団移転団地が整備完了

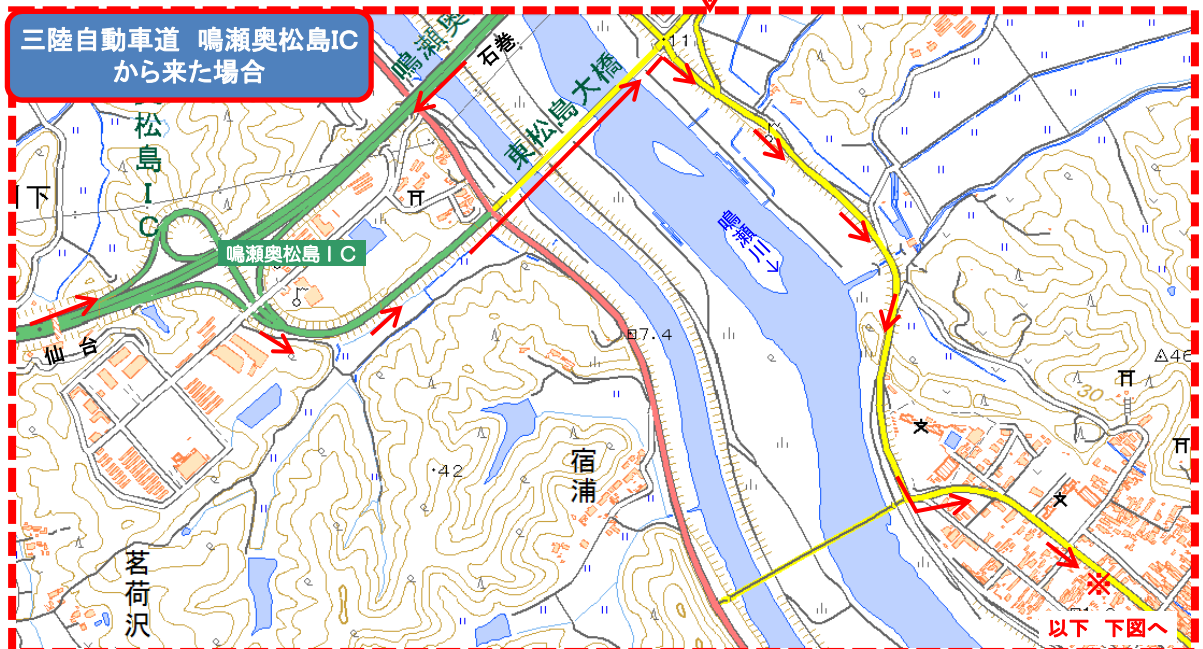


嵩上げの進む市道

宅地引き渡し式



式典会場案内図 鳴瀬川復旧・復興事業完成式



鳴瀬川復旧・復興事業完成式 現地セレモニー会場

